

旧長岡市歌

(大正15年4月1日制定)

古川 栄 作詞
相馬御風 選

1.

あおし もり みどりこ
蒼柴の森の緑濃く
おうようつ しなのがわ
汪洋尽きぬ信濃川
えちごへいや ちゅうしん
越後平野の中心と
い^{さか}や^{ながおかし}栄えゆく長岡市
2.

むかし つた
その昔より伝えたる
せいぎしつぼくごうけん
正義質朴剛健の
こころおお ゆうきゆう
心雄々しく悠久に
いしずえかた ^{ながおかし}
礎固き長岡市
3.

すす や こころ
進みて止まぬ心もて
しょくさんこうぎょう
殖産興業とこしえに
うらにっぽん は
裏日本の覇たるべき
のぞ かがや ^{ながおかし}
望み輝く長岡市